

平成23年度
(平成22年度分)

事務事業評価票

C 定型・維持管理型

No.

1002005

I 事業の概要

通常評価

I-1 事業の概要

事務事業名	公衆トイレ維持管理		所管局部課等	環境政策局循環型社会推進部まち美化推進課
	ホーム・シアトルズ http://www.city.kyoto.lg.jp/kankyo/page/0000016745.html		(連絡先)	213-4960
			(評価票作成者)	まち美化推進課長 鈴木隆志
22決算額 (千円)	23予算額 (千円)	今後の方向性 現状のまま継続	24予算額 (千円)	事務事業の内容
43,208	44,856		45,687	市内各所にある公衆トイレのうち、環境政策局が所管しているものについて維持管理を行う。また、観光トイレ制度として、観光地等において、公衆トイレの補完又は代替として民間施設のオーナーと契約し、民間施設のトイレを市民や観光客に開放してもらう。
業務運営方法	<input type="checkbox"/> 直営	委託(補助)先の名称, 委託(補助)の内容		
	<input checked="" type="checkbox"/> 部分委託	(委託先) 株式会社エス・エル		
	<input type="checkbox"/> 部分補助等	(内容)		
	<input type="checkbox"/> 全部委託	大原の里公衆トイレ等浄化槽維持管理業務		
	<input type="checkbox"/> 全部補助等			
実施根拠 (法令, 条例, 規則, 要綱等)	廃棄物の処理及び清掃に関する法律			事務事業の性格
				<input checked="" type="checkbox"/> 義務的的事业 <input type="checkbox"/> 任意的的事业 <input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計

I-2 投入量

年間経費等推移 (千円)	No.	区分	H20年度決算	H21年度決算	H22年度決算	H23年度予算	H24年度予算
			①	事業費 (千円)	43,841	44,665	43,208
		報償費	3,000	3,300	3,286	3,960	4,140
		需用費 (光熱水費等)	34,441	33,629	34,503	34,000	35,000
		その他	1,478	399	331	637	625
	①'	委託料 維持管理等	4,922	7,337	5,088	6,259	5,922
	②	委託料が事業費に占める割合 (①' ÷ ①) (%)	11.2%	16.4%	11.8%	14.0%	13.0%
	③	人件費 (24年度は見込) (千円)	9,292	7,244	4,980	4,980	4,980
		職員(課長級) (人)	0.13	0.11	0.06	0.06	0.06
		職員(課長補佐級、係長級) (人)	0.31	0.24	0.14	0.14	0.14
		職員(係員) (人)	0.52	0.41	0.35	0.35	0.35
		嘱託職員等人件費 (千円)					
	④	年間経費 (①+③) (千円)	53,133	51,909	48,188	49,836	50,667
	⑤	特定財源 (市税等の一般財源以外) (千円)					
		国庫・府支出金 (千円)					
		受益者負担分(使用料, 手数料等) (千円)					
		その他 () (千円)					
	⑥	京都市年間負担経費 (④-⑤) (千円)	53,133	51,909	48,188	49,836	50,667
	⑦	受益者負担率 (受益者負担分÷④) (%)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

平成23年度
(平成22年度分)

II 評価結果

事業名 公衆トイレ維持管理

II-2 業績評価 (II-1 市民と行政の役割分担評価は「通常評価」のため省略)

A 効率性	No.	区 分	単位	H20年度	H21年度	H22年度	
	①	公衆トイレ数		箇所	79	79	79
	②	年間経費 (事業費及び人件費の合計額)		千円	53,133	51,909	48,188
	③	単位当たり経費 (②÷①×1,000円)		円/単位	672,565	657,081	609,979
	④	単位当たり経費変動率				-2.3%	-7.2%
分 析	(コスト変動の理由等)			評価	良くなった	良くなった	
	平成21年度と比べ、平成22年度の経費が減少したため効率性が良くなった。 維持管理費に係る委託料等が逡減していることから、単位当たり経費が安くなった。						
B 市民満足度	<調査の有無>		<調査方法>		<調査時期>		
	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 該当しない (調査結果、現状分析等)						
C 環境保全 及び環境負荷 軽減の要素	<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 関連 <input type="checkbox"/> 一般		<現状分析、今後の方針等>				
	環境保全事業そのものであり、今後も継続していく。						
平成23年度の実施状況	市内各所にある公衆トイレのうち、環境政策局が所管するものについて維持管理を行っている。また、観光トイレ制度として、観光地において、民間施設のトイレを市民や観光客に開放していただいている。						

III 今後の方向性

現状のまま継続	(今後の方向性の理由及び具体的な内容)
	公衆トイレの適切な管理を行うとともに、観光地においては、公衆トイレの補完施設として、公共施設、一般家庭等の既設市有便所を観光客及び市民にも利用できるよう開放してもらう「観光トイレ制度」の充実を図る。